

# International Organ Festival in Japan

第23回 インターナショナル・オルガン・フェスティバル・イン・ジャパン2013



トーマス トロッター  
Thomas Trotter (英国)

日英学術文化交流 嚆矢一五〇年  
講演・長州五傑から日英同盟まで(原口泉)



《オルガントリオ》  
サウンド・オブ・ピース  
(オルガン・箏・尺八)

2013 6/20[木]

## 山口サビエル記念聖堂

19:00開演(18:30開場)

【入場料】3,000円(全席自由・税込)

### チケット取り扱い

☆ローソンチケット(ローソン Loppiにて販売Lコード64481)  
(オペレーター)0570-000-407

☆e+(イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン & 携帯)

☆山口市民会館、山口情報芸術センター、CS赤れんが  
防府アスプラート、周南文化会館プレイガイド

☆山口市(カワイ楽器店、山口県庁売店、三好屋、山口井筒屋)

☆防府市(タマシゲ楽器店)

### お問い合わせ

☆IOFJ組織委員会 山口事務局(國村禎夫) TEL:083-932-8557

### 内容詳細と予約受付

●<http://iofj.net/> ●<http://www.cecilian.jp/> ●<http://sound-p.com/>

主催 インターナショナル・オルガン・フェスティバル・イン・ジャパン組織委員会

### 《オルガンソロ》

- ◆ 「オルガン協奏曲」  
No.16 ヘ長調 グラープ アレグロ アンダンテ 行進曲  
(G.F. ヘンデル 作曲)
- ◆ 「トリオ ソナタ」 No.1 BWV 525  
アレグロ アダージオ アレグロ  
(J.S.バッハ 作曲)
- ◆ 「高速列車に乗って」  
(A. ワムス 作曲)
- ◆ 「ソナタ」 No.3 (古い民謡より)  
お、主よ、我は誰に訴えるのか (他2曲)  
(P. ヒンデミツ 作曲)
- ◆ 「ホルスワージー教会のベル」  
(S.S. ウェズリー 作曲)

他

### 《サウンド・オブ・ピース》

- ◆ 「フランシスコ・ザビエルの足跡」  
(児玉麻里 作曲)
  - ◆ 「長州五傑の栄光」  
(児玉麻里 作曲)
- オルガン: 児玉麻里 / 箏: 須田俊子 / 尺八: 岩橋庸一

(演奏曲目は変更されることがあります)

～ようこそ山口へ～

「インターナショナル・オルガン・フェスティバル 2013」の山口公演開催のことをお聞きいたしました。

「オルガン・フェスティバル」は、1991年、中東の湾岸戦争の時に立ち上げ、その全収入を、当事フセインに人質にされた日本人救済のための飛行機派遣に提供されました。その時と同じ精神で、わが国のオルガン音楽の振興と普及、そしてオルガンの演奏会を通して社会・世界への『隣人愛』を目的としてこの22年間、「オルガン・フェスティバル」を毎年継続してこられました。今回は皮切り公演が山口になったと伺い、大変嬉しく思います。

聖フランシスコ・ザビエルの日本上陸から西欧文化の到来、後に明治維新を成し遂げた長州五傑、木戸幸允・児玉源太郎など、明治維新にかかわり日本の近代文化の礎を築き、今日の日本の歴史の土壌を醸し出した山口県の人的遺産の上に、未来の長州百傑を生みたいという願いに燃えたこの演奏会に、その子孫でもある児玉麻里さんが、長州五傑英国留学150年、日英学術文化嚆矢150年の記念事業に英国から著名な演奏者を招聘され、又世界に一つしかないオルガンと箏・尺八の児玉麻里とサウンドオブ・ピースによる児玉さん自らの作品「フランシスコ・ザビエルの足跡」特に今回のために作曲された「長州五傑の栄光」なども演奏されるようで、大変楽しみにしております。

どうぞご期待くださいませ。

(安倍洋子)

◆ Thomas Trotter トーマス トロッター ◆

トーマス・トロッターは英国で最も高く賞賛されている音楽家の一人である。その活躍は、「ベルリン・フィルハーモニー」、「ゲヴァントハウス」、アムステルダムの「コンサートヘボウ」、ウィーンの「楽友協会」、ロンドンの「ロイヤル・フェスティバル・ホール」、アメリカの「プリンストン大学教会」、ロンドンの「王立アルバートホール」、モスクワの「国際舞台芸術センター」など世界中に及ぶ。

現在はウェストミンスター寺院聖マーガレット教会のオルガニスト、英国王立音楽ノーザンカレッジのオルガン学の客員研究員。

2003年にはSバーミンガム・シティ大学、2006年にはバーミンガム大学から名誉博士号を受任している。

◆ 児玉麻里とサウンド・オブ・ピース ◆

オルガン：児玉麻里／箏：須田俊子／尺八：岩橋庸一

『児玉麻里とサウンド・オブ・ピース』として、ヨーロッパ音楽の代表的楽器であるパイプオルガンと日本の伝統文化である邦楽器との室内楽、オルガンと能舞、オルガンと雅楽、オルガンと神楽とのコラボレーションなどをもって、新しい日本の舞台芸術を創造して、1995年より世界各国から招聘を受け好評を得ている。



〈後援〉外務省／文化庁／ブリティッシュ・カウンシル  
山口県／山口県教育委員会／山口市  
山口市教育委員会／山口日英協会  
**NHK** 山口放送局／KRY山口放送  
yab山口朝日放送／tysテレビ山口／エフエム山口  
産経新聞社／朝日新聞社／中国新聞防長本社  
山口新聞社／毎日新聞社／読売新聞西部本社

●会場へのアクセス

山口サビエル記念聖堂  
〒753-0089 山口市亀山町4-1B Tel.083-920-1549

- ◆ JR山口駅より徒歩15分
- ◆ 山口ICより車約15分
- ◆ 小郡ICより車約20分